

就労準備支援事業 「くる me ここから」 からのお便り

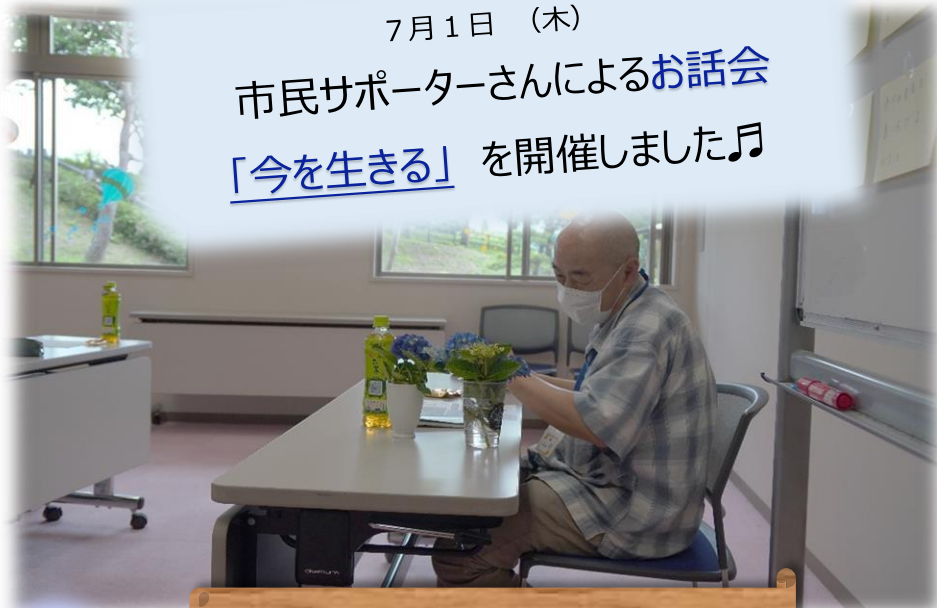
発行：令和3年7月7日【No.4】



7月1日（木）

市民サポーターさんによるお話し会

「今を生きる」を開催しました♪



村山さん語録（一部ご紹介）♪

自分を褒めてあげよう。 特別なことでなく、 ささいなことから。	人と比べなくても良いん だよ。自分のなかにある ものを大切に。	東御市に来て、まいさぼ スタッフと出会い、居場 所が見つかった。
短所は短所ではなく、 長所にもなる。	人生の 主人公になろう。	「感謝」の気持ちが 根底になる。 自分はそだよ。
夢はある1点への到達点。 希望は自分のなかから出てく る気持ち。希望を大切に。	「自分が」決意する ということが大切。	思い通りにならないこと が当たり前。

「くる me ここから」には市民ボランティアさんがお2人かかわってくださっています。具体的には、一緒にプログラムに参加され、毎回皆さんにそつと（ときに情熱的に！）寄り添ってくれています。スタッフにとっても学ばせてもらうことが多く、心強く大変頼りになる存在のお2人です。多彩な力をおかりしながら歩みをすすめている活動であることを改めて実感しています。

今回はそんなボランティアの一人である・村山さんを語り手としてお迎えし、ご自身の経験談を中心にお話しいただくプログラムを行いました。村山さんは「人生のどん底（本人談）」といえる経験をされながらも「今」を前向きに、また感謝の心を大切に、日々逞しく生きておられる方です。

「自分の経験が誰かの役にたつかもしいない」「皆さんに一歩踏み出す勇気をもっただけいたら」と今回語り手を引き受けてくださいました。



前半はインタビュー形式で語っていただきました。村山さんの豊富な経験を、テーマやキーワードに照らし合わせ、凝縮してお話しいただきましたが、とても時間が足りません・・・

参加された方の声

- ・ささいなことでも自分をほめる、自分自身に負けない、悲観しない、悲嘆しないなど、心に留めておきたい言葉が聞けて良かった。
- ・とても貴重なお話を聞けて、これからの人生に生かしていきたいと思いました。前向きに生きてみようかと思いました。
- ・力強いお話ありがとうございます。どんな辛い事があってもめげない気持ち、自分も習いたいと思います。自分はすぐ弱気になってしまう事があり、逃げ出しています。でも今日のお話を聞いて自分も自分の弱い気持ちに負けない自信につながった。



編集後記：

一人の人生のストーリーを聴かせてもらう機会は想像以上に心が揺さぶられました。参加者の皆さんが真摯に耳を傾けている様子も心に残りました。（スタッフ Y）



後半は参加者からの質問タイム。相手のことを知りたい！教えてほしい！と思う気持ちが自然と質問につながっていくようです。「得意料理は？」など素朴な質問も寄せられ、和やかな雰囲気で行われました。